債務整理事件の適切な処理について考えるシンポジウム

～問われる法律専門家の倫理と真の生活再建支援～

日本司法書士会連合会では、「債務整理事件の処理に関する指針」の制定背景及び意義を共有するとともに、債務整理事件における適切な事件処理と法律専門家の役割・倫理について考えるため、標記シンポジウムを開催します。

開催日時	**令和8年12月5日(土)** **午後1時から午後4時まで** (午後0時30分からサイトへの接続可能)
参加方法	Zoomウェビナーを使用した オンライン開催(事前登録制)
対象者	どなたでもご参加いただけます。
定員	950名
プログラム	裏面の進行予定表をご参照ください。

参加費 **無料**



申込方法

以下URL又は二次元コードからお申し込みください。

【Zoomウェビナー申込用】

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_dXP9ya2WR8eG2qen30y9QQ

※定員に達し次第、お申込みを締め切らせていただきます。(先着順)

主催:**日本司法書士会連合会** https://www.shiho-shoshi.or.jp/

債務整理事件の適切な処理について考えるシンポジウム

～問われる法律専門家の倫理と真の生活再建支援～

進行予定表

（敬称略）

月日	時　間	内　容
令和8年12月5日（土）	12：30	Zoomウェビナー入室開始
	13：00	開会挨拶　小澤　吉徳（日本司法書士会連合会会長）
	13：05 （20分）	第1部　国民生活センターでの消費生活相談対応や関係機関との連携について 登壇者：岩﨑　直子（国民生活センター相談情報部相談第1課長）
	13：25 （30分）	第2部　大量広告事務所による債務整理二次被害対策全国会議からの報告 登壇者：小林　孝志（弁護士）
	13：55	休　憩
	14：05 （30分）	第3部　現場から見る被害実態と司法書士会の取組 登壇者：外山　敦之（日司連多重債務問題対策委員会委員／司法書士）
	14：35 （30分）	第4部　相談現場からの報告 登壇者：狐塚　知子（国民生活センター相談情報部相談第1課課長補佐）
	15：05	休　憩
	15：15 （40分）	第5部　パネルディスカッション「債務整理事件の適正化に向けて　－法律専門家に求められる役割とは－」 パネリスト：小林　孝志（弁護士） 外山　敦之（日司連多重債務問題対策委員会委員／司法書士） 狐塚　知子（国民生活センター相談情報部相談第1課課長補佐） コーディネーター：山下　正悟（日司連多重債務問題対策委員会委員長／司法書士）
	15：55 16：00	閉会挨拶　内田　雅之（日本司法書士会連合会常任理事）

注意事項

- プログラムについては予定であり、一部変更の可能性がございますのでご了承ください。
- 視聴する端末にあらかじめZoomをインストールしてください。なお、通信料は視聴者のご負担となりますのでご了承ください。
- 本シンポジウムにつきましては、下記日本司法書士会連合会ホームページでもご案内しております。また、本シンポジウムで使用する資料についても、シンポジウム開催日までに下記ホームページに掲載予定です。
  https://www.shiho-shoshi.or.jp/news/event/post_5/